



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

令和7年度

11月号

文責 校長 平野 宗

全力 吾ーくん



【持久走の自主練習】

暦の上では、立冬に入り、登校時の子どもたちの服装も冬に向けた装いに変わってきました。

10～11月の実りの秋には、子どもが学習や生活で生き生きと活動する姿が見られました。日々の授業では、学級の仲間と意見を交流しながら学びを深めています。校外学習や宿泊学習では、仲間と協力して成長することができています。

11/19（水）には持久走大会を行います。体育だけでなく休み時間も練習する子どもたちからは「努力し続ける心の強さ」を感じています。



「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校 山本有三先生の教えを日々実践する学校

学校経営の重点的な取組について、10月中旬から11月中旬の教育活動の様子をお知らせいたします。
※ 学校経営計画の詳細は、学校ホームページの「学校からの連絡」に掲載しています。



主体的・対話的で深い学びの充実に取り組んでいます。



各教科等での「表現力」を育成するための授業改善

教職員がチームになって授業づくりに関わり、授業を見せ合い、研究会で協議することを繰り返しています。11月には、4年体育、5年国語の授業（下の写真①②）を参観し合い、授業研究会（写真③）では、市教委の先生方から指導助言をいただきました。また、4年道徳の授業（写真④）で、人権教育の研究授業を行い、多くの教員で研修を深めました。児童の考えの違いを板書で視覚化する工夫を学び合いました。



【① タブレット端末で技を確認】



【② 付箋紙を使った意見交流】



【③ 授業研究会での協議】



【④ 考えの違いを視覚化】



学習ボランティアや専門家の活用による授業改善

2年生では、かけ算九九の練習の成果を確認するためにボランティアさんの出す問題に答える検定を行いました。5年生では、初めてのミシン操作を安全にできるようにボランティアさんに支援していただきました。保護者や地域の方々により個別の支援の充実を図っています。

6年生では、薬剤師を講師として飲酒や喫煙の影響を学習しました。5年生では、体力向上エキスパートティーチャーによる幅跳びの学習を行いました。専門的な知識をもった方々の活用により、学習の充実を図っています。



【かけ算九九検定】



【ミシン縫いの支援】



【薬剤師による講話】



【専門家による体育指導】



よいよい人間関係を形成する特別活動の充実に取り組んでいます。

★ 仲間と支え合い・喜び合った宿泊学習（4年生）

11/10（月）11（火）4年生が初めての宿泊学習（1泊2日）に行ってきました。

1日目には、宿泊先である「なす高原自然の家」で、仲間と協力して館内ウォークラリーやふくろう人形の絵付け、キャンプファイヤーを楽しみました。ベッドメイキングも協力してできました。

2日目の那須野が原博物館では、もっこでの石運びや木おけでの水運びを体験し、開拓時の人びとの生活や苦勞を知りました。千本松牧場ではお弁当を食べた後に班別行動ができました。

様々な場面で、友だちに思いやりをもってやさしく接する姿が見られました。



【ふくろう人形の絵付け】



【協力してベッドメイキング】



【キャンプファイヤーで交流】



【開拓時の水運び体験】



家庭・地域との連携・協働を推進しています。

★ 各学年での親子学習会

各学年の学年委員さんを中心とした親子学習会が実施されました。1年生は、子どもたちの大好きなキャラクターたちと一緒に綱引きでした。2年生は、親子で大玉送りをしました。3年生は、プロバスケットボールチームのブルックスのチアチームと一緒にダンスをしました。



4年生は、図工で初めてのこぎりを使う活動を保護者の皆様に支援していただきました。5年生は、うずま焼きの手びねりに挑戦しました。6年生は、ネット社会の歩き方を学ぶ講座を親子で一緒に聴きました。



★ 新たなPTA活動の充実～子どもたちのための活動に感謝～

本年度から、これまでの取組を見直し、新たに企画された活動が次々に行われました。



10/18（土）には、本部役員・地域交流委員さんを中心に「中央小フェスタ」が開催されました。校庭のとち介ふわふわドームでは子どもたちの歓声が響いていました。体育館のものづくりブースでは、目を輝かせて製作する姿が見られました。

10/27（月）・28（火）には、環境整備委員さんや保護者ボランティアにより窓やトイレの清掃をしていただきました。